

第 6 号様式

地域貢献計画説明会開催結果報告書

平成 23 年 6 月 24 日

広島市長 様

大黒天物産株式会社
代表取締役 大賀 昭司
岡山県倉敷市堀南 704 番地の 5

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第 2 の 2 の (5) のアの (エ) に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 大規模小売店舗の名称	(仮称)ラ・ムー可部店
2 大規模小売店舗の所在地	広島市安佐北区可部三丁目 79 番 5 外
3 周知方法	周知方法：平成 23 年 6 月 3 日（金）の日刊新聞紙 5 紙（朝日・中国・日本経済・毎日・読売新聞）に案内チラシの折り込みによる。 周知範囲：当該店舗から半径 1 km の範囲
4 開催日時	平成 23 年 6 月 10 日（金） 午後 7 時 00 分～午後 8 時 20 分
5 開催場所	可部公民館（7 階研修室 1） 広島市安佐北区可部三丁目 19 番 22 号
6 説明者	株式会社恵比寿天 開発部 課長 山本 泰 株式会社ユーアイ設計 代表取締役 岩崎 環 株式会社成研 商業開発部 次長 山田 英範
7 出席者数	65 名
8 議事の概要	① 開会の挨拶 ② 事業者側紹介 ③ 説明会の趣旨説明 ④ 出店計画書の概要説明 ⑤ 地域貢献計画書の概要説明 ⑥ 質疑応答 ⑦ 閉会の挨拶

9 陳述意見及び回答

① 国道 54 号に面した出入口 No. 1 は、現状では横断歩道と重なっており、歩行者にとって危険な場所でもある。その現状を認識しているか。

→ 現在の状況は確認している。出入口の設置基準として、横断歩道から 5m 離す必要があるため、その基準に従うとともに、今回の計画では横断歩道付近に緑地帯を設けて車が出入りする箇所を限定するため、現状よりも安全が確保できるものと考えている。

② 東側の出入口 No. 4 は見通しが悪く、事故が多発している。出入口ではなく、入口だけにしたらどうか。

→ 計画のとおり出入口とするが、事故防止策として、オープン時等の多数の来客が見込まれる繁忙期には、交通整理員を適宜配置し、車両誘導を行うことを考えたい。

③ 1 時間あたりの来店台数の想定は何台か。また、渋滞対策について、どのように考えているのか。想定外の渋滞が起きた場合は、どうするのか。

→ 大店立地法に基づき、現況の交通量調査と予測を行っている。ピーク 1 時間あたりの来店台数は 114 台と予測し、周辺交通への影響を検証しているが、交通処理は可能と判断している。開店後に予測と実態が大きく乖離し、渋滞等が発生した場合には、必要な対策を検討させてもらう。現状で既に店舗（可部ビッグ）が営業しており、何も無いところではとのと比べたら、影響は軽微ではないかと考えている。

④ 駐車場 No.1 と No.2 の間にある里道に車が駐車することがあり、通行に支障が生じている。

→ 里道に沿った駐車区画には車止めを設置するなど、里道に来客の車が駐車できないように工夫させてもらう。

⑤ 北側の敷地境界に沿って駐車場が配置されており、騒音や排気、ほこりが近隣住民の懸念事項となる。近隣の商業施設と同様に敷地境界に 5m くらいの緩衝地帯を設けてほしい。

→ 検討させてもらう。

⑥ 西側住宅への騒音と排気対策として、防音フェンスなどの設置を考えてほしい。

→ 検討させてもらう。

⑦ 敷地境界にフェンスを設置するのであれば、地面から 1m くらいは車の排気ガスが入ってこない構造にしてほしい。

→ 検討させてもらう。

⑧ 省エネ・エコの時代になろうという時に、24 時間営業というのはどういうことなのか。

→ 省エネについては、屋外の不必要な照明は消灯するようしており、店内についても一部やりはじめています。今後はLED照明の採用も検討しています。また、深夜の時間帯は極力冷房を使用しないように気を付けています。なお、スーパーで電気を一番消費するのは、冷凍機や冷蔵機であり、24 時間営業をやってもやらなくてもその稼働を止めることはできない。

⑨ 24 時間営業になるが、照明や深夜の若者のい集に対してどのような対策を考えているのか。

→ 照明については、状況を見ながら部分的に消灯するようなことを考えていきたい。若者が喜ぶような雑誌等の商品は販売していないため、既存店では深夜に若者がたむろするような問題はほとんど起きていない。もし若者がたむろするような兆候が見受けられたら、早めに対策をとっていきたい。

⑩ 24 時間営業なので、犯罪や青少年の問題がとても心配である。具体的な防犯対策を示してもらいたい。

→ オープン当初は警備員を配置して、交通整理と全体の管理を行いながら、様子を見させてもらう。また、従業員や私服の警備員により、問題があれば声かけを行い、状況に応じて警察や警備会社とも連携しながら対応していく。防犯体制については、今後、警察等の関係機関とも相談しながら整備していく予定であり、大店立地法の説明会で具体的な対策を示すようにしたい。

⑪ 照明の配置図面を見せてほしい。

→ 大店立地法の説明会で、照明の配置や照度分布についても説明させてもらう。

⑫ 南側の出入口No.3 の西側に植栽されるようになっているが、どのくらいの高さのものか。

→ 芝敷きで、高木は考えていない。

⑬ 駐車場の一部がスロープとなっているが、どのくらいの勾配になるのか。西側の里道とは段差がつくのか。

→ 国道側と南側市道とのレベル差が約 1mあるため、その処理をするためにスロープを設けている。スロープの勾配は 3%程度なので、あまりきついものではない。西側の里道との段

差については、基本的には現状を維持しようと考えている。

- ⑭ 南側の出入口 No. 3 の付近に既設のゴミ置場がある。今回の計画でゴミ置場の前に緑地帯ができるようになっているが、ゴミ収集車がこれまで通り駐車できるようにしてほしい。

→ 検討させてもらう。

- ⑮ 今まで店舗敷地を通過してガレージに駐車させてもらっていたが、今後はどうなるのか。

→ 今回を機会に整理させていただき、敷地内の通行はご遠慮願いたい。しかしながら、一方的ではいけないと思うので、今後の話し合いとさせてほしい。

- ⑯ 現在の建物の解体工事の影響で、近隣の建物にヒビが入るなどの損傷が起こる可能性があるため、家屋調査をきちんとやってほしい。問題が起こった場合の対応をきちんと考えてもらいたい。

→ 当社の店舗が建設できる状態までは、現所有者の方で行うことになっている。要望については、現所有者の方に伝えるが、当社は本件について答える立場にない。

- ⑰ 新店舗を建てる時に、土木工事はないのか。近隣建物への影響は、解体時だけでなく、新築工事の時にも生じる可能性がある。

→ 現状で既に宅盤ができていますので、大がかりな土木工事はない。注意して工事をする。

- ⑱ 今後の工事工程はどのようなものか。

→ 工程を確定するような段階まで至っていない。業者が決まった段階で、業者より近隣の方に説明することになると思う。

- ⑲ 出店するにあたって、現在の店舗（可部ビッグ）の商店主や理事会、可部の商店街との話し合いはされているのか。

→ 当社からは何もしていない。当社の店舗が建設できる状態までは、現所有者の方で行うことになっている。

- ⑳ 周辺に大型店がたくさんある中で、ディスカウントストアを出店する意図は何か。周辺の大型店は物が売れなくなるのではないか。

→ 当社と同じような業態の店舗は、周辺にはない。当社が出店することによって、周辺のスーパーは価格を下げると思うので、地域全体の物価は下がってくる。地域の消費者の方にとっては、総合的にみてメリットの方が大きいと思う。

	<p>㉑ B棟には、どのようなテナントが入るのか。 → 全くの未定であるが、当社の基本スタイルに合致した業態、規模のテナントを誘致する計画である。</p> <p>㉒ 年商はどのくらいを考えているのか。 → 公表していない。</p> <p>㉓ 要望や苦情等の窓口はどこになるのか。 → 問い合わせ先は、配布資料の出店計画書に記載している。なお、大店立地法では、住民の方が行政に文書で意見を述べることのできる制度もある。大店立地法の説明会の時に意見の提出方法や行政の窓口を案内する。</p>
--	--

<p>問い合わせ先</p>	<p>担当者名 株式会社恵比寿天（大黒天物産グループ） 開 発 部 山本 泰 T E L 086-435-2110 F A X 086-425-2050 E-mail yyamamoto1@ebisu.biz-web.jp</p>
---------------	---

「広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン」 に基づく説明会開催のご案内

説明会開催の趣旨

拝啓 地域の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの規定に基づき、広島市へ「(仮称)ラ・ムー可部店」の出店計画書及び地域貢献計画書の提出を行いました。

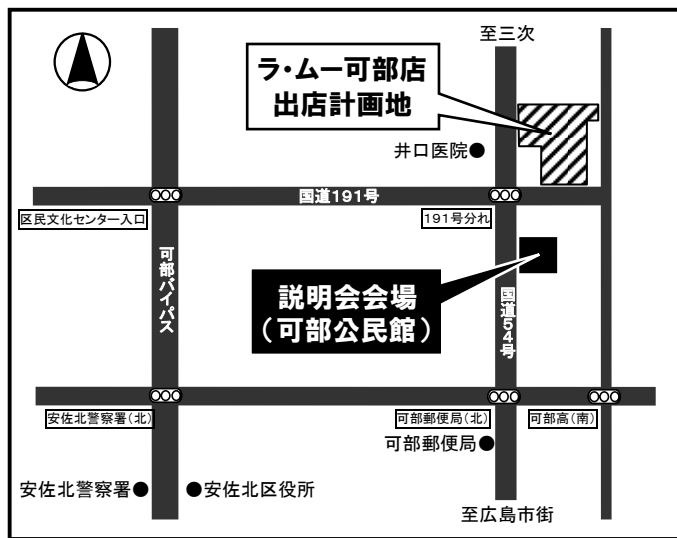
つきましては、周辺地域の皆様に計画内容についてご説明させていただき説明会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

敬具

説明会の日時・場所

日時：平成23年6月10日(金)
午後7時より

場所：可部公民館 7階 研修室1
広島市安佐北区可部3-19-22
(安佐北区総合福祉センター内)



出店計画の概要

店舗名称	(仮称)ラ・ムー可部店
店舗所在地	広島市安佐北区可部三丁目79番5外
店舗設置者	大黒天物産株式会社
店舗面積	2,427㎡
主な小売業者	大黒天物産株式会社
業種・業態	スーパーディスカウントストア
営業時間	午前0時～午後12時(24時間営業)
駐車台数	83台(来客用)
駐輪台数	88台(来客用)
開店予定日	平成24年4月

お問い合わせ先

株式会社恵比寿天(大黒天物産グループ) 担当/開発部 山本
岡山県倉敷市沖新町63-6 CMビル2F (086)435-2110